

# 教 師 ノ ー ト

日付	2014年11月30日
単元	ヨハネの福音書・1
テーマ	救い主イエス様
タイトル	良い羊飼い
テキスト	ヨハネ 10:1-18
参照箇所	詩篇 23 篇
暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)	ヨハネ 10:11
AG 日曜学校教案参照箇所 (リンクできます)	

## □導入 興味を起す質問をしましょう。

みなさんは、羊を見た事がありますか？(教師が見た事があれば、実際の羊の様子を話して下さい。)羊はとってもおとなしい動物です。そして迷子になりやすいのです。だから羊飼いが必要なのです。そうしないと家にも帰れずオオカミに食べられてしまうからです。(子どもたちが、ハイジなどのアニメを知っていると説明しやすいですね。)

## □ポイント1 良い羊飼いは羊の味方です。

羊飼いという仕事は、大変な仕事です。

良い羊飼いは、たくさんいる羊の一匹ずつの声を聞き分ける事ができます。毎日一緒にいますから、自分の羊か他の羊か聞き分ける事ができます。それは、羊全部を知っているのです。名前をつけていたかどうかはわかりませんが、羊一匹ずつの特徴を知っていました。鼻の色が少し薄いとか、体の横にシミがあるとか、しっぽの形とか、私たちが見ても全部同じに見える羊は、羊飼いは一匹ずつ違うのです。

良い羊飼いは、この羊たちが安心して食べられる牧草地に連れて行くのです。でも、オオカミがいつやって来るかわかりませんから、羊たちが草を食べている間も羊が遠くに行かないように見張っているのです。

良い羊飼いはオオカミが来たなら、羊を守るために命がけで戦います。時には大けがをする事もあるでしょう。でも、羊のために戦うのです。それは、羊たちを愛しているからです。

ところが、悪い羊飼いは違います。オオカミが来たなら羊を置いて逃げてしまうのです。

それに、羊がいなくなっても、全然気がつかないのです。

## □ポイント2 イエス様は良い羊飼いです。(：11)

イエス様は、私は羊飼いと言われました。イエス様は、良い羊飼いなのでしょうか?悪い羊飼いなのでしょうか?イエス様は「わたしは良い羊飼いです。」と言われました。

イエス様は、私たちの一人一人の名前を知っておられます。もちろんあなたの名前もです。名前だけではありません。あなたの事、全部知っているのです。(サムリヤの女を思い出させるといいでしょう。)あなたがだれにも言っていない秘密も知っています。

イエス様は、いつもあなたのそばにいて下さいます。どこに行っても、どんな事をしていても、あなたの側を離れません。

イエス様は、いのちをかけてあなたを守って下さいます。それは、あなたを誰よりも愛しているからです。どうしてそれがわかるのでしょうか?

## □ポイント3 イエス様の愛は命がけです。

イエス様がこの地上に来られたのには理由があります。それは、私たちを悪い羊飼いであるサタンから奪い返すためでした。そのために、イエス様は十字架にかかれたのです。イエス様のいのちと引き換えに、私たちの悪い心(罪)を全部引き受けて死なれました。それで、私たちは助けられたのです。でも、その

ままではありませんでした。イエス様は私たちの代わりに引き受けた悪い心(罪)を全部処分されたのです。そして、三日目にお墓を破ってよみがえられたのです。

ですから、イエス様は生きておられます。そして、あなたの側にいてあなたを守り命がけで守っていて下さるのです。(ナルニヤ物語のライオンと魔女を見た子どもがいれば、アスランが身代わりになった場面を思い出させてみるのもいいでしょう。)

**□結論** イエス様こそ私たち他の羊飼、私たちの味方、私たちの救い主です。

暗唱聖句を読み上げます

**□適用** (聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう)

あなたは、イエス様があなたの羊飼、あなたの救い主だと信じますか？ イエス様の側を離れないで行くと思いますか？ 今日、イエス様に祈って決心しましょう。あなたのために命がけで助けて下さったイエス様に感謝を献げましょう。(祈り)

ここは、決心を迫ったらいいと思います。既にイエス様を信じている子どもには、再確認させるといいでしょう。何度も決心し確認する事は、子どもたちにとっても大切なことです。クリスチャン家族でない子どもにとっては、家に帰れば神様を知らない家族の中で流されてしまいやすいからです。